

グリーンペプチド、ベンチャーキャピタル等より約 12 億円の資金調達を完了

～ITK-1 に次ぐグローバル開発プログラムを本格始動～

2014 年 9 月 26 日

株式会社グリーンペプチド

株式会社グリーンペプチド(本社：福岡県久留米市、代表取締役社長(CEO)：永井 健一、以下グリーンペプチド)は、下記ベンチャーキャピタルの運営するファンドを中心とする引受先に合計約 12 億円の資金調達を 2014 年 8 月 29 日付で完了いたしました。

イノベーション・エンジン株式会社(東京都港区、代表取締役社長:佐野 睦典)

株式会社アイビス・キャピタル・パートナーズ(東京都中央区、代表取締役社長:中條 喜一郎)

エムビーエルベンチャーキャピタル株式会社(愛知県名古屋市、代表取締役社長:桂山 靖代)

日本ベンチャーキャピタル株式会社(東京都港区、代表取締役社長:奥原 圭一)

今回の資金調達はイノベーション・エンジン株式会社がリード投資家となって成り立ちました。

調達資金によって、現在導出先の富士フイルム株式会社の下で国内第Ⅲ相臨床試験を進める前立腺がん治療薬 ITK-1 に続くグローバル向けがんワクチンの米国における開発を本格化いたします。

近年、がんの一般的な治療法である外科手術、放射線照射、抗がん剤投与に次ぐ第 4 の治療法として「がん免疫(ワクチン)療法」が注目されています。「がん免疫(ワクチン)療法」は、がん細胞が特異的に持っているペプチドなどを抗原として投与することにより、生体の持つ免疫機能を高め、がん細胞を死滅させる治療法です。抗がん剤投与や放射線照射と比べて副作用が少なく、延命効果も期待できることから、現在、がんワクチンの研究開発が活発化しています。

その中でも、グリーンペプチドが開発するがんワクチンは、患者がすでに持っているがん細胞に対する免疫機能を特異的に刺激することで、迅速に免疫機能を活性化させ、さらに病状が悪化する前にがん細胞を死滅させることをコンセプトとし、従来のがんワクチンを上回る効果が期待されています。

■グリーンペプチド会社概要

商号 : 株式会社グリーンペプチド [<http://www.green-peptide.com/>]

事業の内容 : 新規がん免疫(ワクチン)療法の開発

代表者 : 代表取締役社長(CEO) 永井 健一

所在地 : 福岡県久留米市百年公園 1 番 1 号

設立年月日 : 2003 年 5 月 8 日

久留米大学医学部免疫・免疫治療学講座での基礎・臨床研究を経た医薬品シーズを製品化・事業化を行う会社として設立されました。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

東京支社 管理部 TEL 03-5840-7697